

センターだより

一般社団法人
島本町シルバー人材センター

第8号

令和5年1月発行

〒618-0015 三島郡島本町青葉一丁目3番2号
Tel : 075-962-2519 Fax : 075-962-1507

新年あけましておめでとうございませう

島本町長新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございませう。

一般社団法人島本町シルバー人材センター会員のみなさまにおかれましては、令和5年の新年をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は町政各般にわたり、ご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、これまで培ってこられた豊富な知識と経験、技能を活かしながら、地域の活性化にお力添えをいただいておりますことにつきまして、重ねて感謝申し上げます。

コロナ禍以降、高齢者の外出機会が減少しているといった報道を耳にすることもございます。

そのような中、貴会の活動は、高齢者の健康増進や生きがいづくり、地域の活性化に多大な貢献をいただいております、町といたしましても、今後も会員の皆さまとともに、高齢者の雇用創出に努めてまいりたいと存じます。結びに、シルバー人材センターの今後ますますのご発展をお祈り申し上げますとともに、会員のみなさまのご健勝とご多幸を、心からお祈り申し上げます。

島本町長 山田 弘平



理事長挨拶

新春のお慶びを申し上げます。

昨年12月7日付けで理事長に就任を致しました。思いがけずの事で、身が引き締まる思いであります。

12月初めに連絡を受けた岡田前理事長の訃報に理事一同驚きと悲しみに包まれました。

急きよ開いた臨時理事会では、岡田前理事長の意思を継ぎ、前を向いていこうとの決意の中、5月の定時総会まで務めて参ります。

さて、今年の大いなる課題は、10月から導入される「インボイス制度」です。センターの消費税支払額が大幅に増額となり、センター運営に大きな影響が及ぶことは間違いありません。

理事会・事務局で力を合わせて乗り越えていきたいと思います。

また、「シルバー人材センター」という組織が発足して40年以上が経ちますが、現在厚生労働省が就業先と会員とセンターの役割と在り方について、より明確な組織図の改革をすすめられているそうです。発表があり次第「センターだより」でお知らせをしてまいります。

デジタル時代で、どんどん前へ進んでいる感じがしますが、ウサギ年に合わせて、センターも飛躍の年になればと考えています。

理事長 高木直男

岡田佳明理事長は、令和4年12月4日にご逝去されました。

謹んでお悔やみを申し上げます。

臨時理事会を開催し、高木直男副理事長が理事長に選出され、今年の5月

定時総会まで務めます。

副理事長は、前事務局長の池下次雄理事が選出されました。

今秋からインボイス制度が始まります

10

月から、いよいよインボイス制度が導入されます。

税務署に「適格請求書発行事業所」として届出をした事業者同士に限り、消費税の税額控除が可能となる制度です。では、会員に支払った消費税込みの配分金の取り扱いは10月以降どうなるのでしょうか。

会員が税務署に「適格請求書発行事業所」として登録をしていただけだと消費税の税額控除が今まで通りに行えません。

しかし、売り上げが1千万円以下の会員は、本来税額控除が適応されているにもかかわらず、この登録を行うと、支払わなくてもよい消費税の支払い義務が発生し、複雑な申告手続きもしなければならなくなります。

また、ほとんどの就業に於いて最低賃金にもかかわらず、消費税を支払う事によって実質の収入は最低賃金以下になってしまいます。

このようなことが起きないように、シルバー会員をインボイス制度の適用から除外するよう、制度が決定した平成28年から政府に求めています。

しかしながら、施行まで1年を切り、シルバー会員の適用除外は難しいことから、センターが消費税の支払いを行う方向で調整を進めています。

配分金額が1億円を超えている島本町シルバー人材センターが、配分金に係る消費税を支払うことは、容易なことではありません。

関係機関とも協議しながら、この難局を乗り越えていきたいと考えています。

岡田前理事長に感謝

昨年12月に亡くなられた岡田佳明前理事長は、センター法人化時に会員登録をされ、平成29年度から理事、令和元年度から副理事長を、令和3年度から理事長として重責を担っていただきました。感謝すると共にご冥福をお祈りいたします。

就業中の事故に注意

昨年11月末まで、すでに傷害事故が9件（うち入院1件）・賠償事故（対物）が3件・車両事故が1件発生しています。全国のセンターでは、死亡や後遺障害の報告もあります。会員同士での声掛けや、就業前に手順の確認、危険な箇所を把握するなどで防げる事故もあります。

就業忘れに注意

就業日時はカレンダーに書き込んだり、目立つところにシフトを貼ったりして、毎日寝る前に確認するようお願いいたします。就業忘れは就業先に迷惑がかかります。他の会員が就業責任を負うことになりません。

長年の功績に感謝

平成29年4月から、事務局長としてご尽力をいただきました。池下次雄氏は昨年10月末で勇退されました。在任期間5年7カ月の間に大きく売り上げを伸ばすなど、センターの基盤を作り上げていただきました。今後は、総会終了まで副理事長としてセンターの運営にかかわっていただきます。

令和4年度4月～11月の事業実績

◆請負事業

請負	受案件数		就業延べ時間		契約金額(円)							
					配分金		受取事務費		受取材料費		計	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		
公共	159	78%	39,818	102%	43,711,998	108%	5,379,184	110%	389,717	58%	49,480,899	107%
民間	665	102%	31,041	113%	34,521,832	115%	3,472,655	115%	3,192,948	103%	41,187,435	114%
計	824	96%	70,859	110%	78,233,830	111%	8,851,839	112%	3,582,665	95%	90,668,334	110%

◆派遣事業

(単位:円)

派遣	受案件数		就業延べ人員		契約金額							
					賃金		手数料等		計		内町SC受託収益	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比			
民間	14	100%	871	97%	3,599,627	97%	1,036,362	90%	4,635,989	96%	456,189	96%

配分金振込み日のご案内

配分金は、月末就業分までを翌月の25日にりそな銀行の口座へ振り込みます。(振込み日が休日の場合は前銀行営業日)です。

12月就業分	1月25日振込み
1月就業分	2月24日振込み
2月就業分	3月24日振込み
3月就業分	4月25日振込み
4月就業分	5月25日振込み
5月就業分	6月23日振込み
6月就業分	7月25日振込み

事務局より

★ 12月度日報について
12月の日報は、1月4日までに事務所へ提出ください。営業時間外でも事務所のドアに書類投入口を設けていますのでご利用ください。

★ シフト表と日報について
平成25年のセンター法人化以来、売上げは一億円を超え、就業先も80件を超えました。一人の職員がシフトと日報の作成を担当しています。シフト表や日報はセンターまで受け取りに来て頂きますようお願い致します。

★ 日報の就業先確認印について
作業後の日報は、就業先の確認印を必ずもらってください。

★ 確定申告のお知らせ
2月15日から確定申告が始まります。「支払証明書」は、令和3年12月就業分から令和4年11月就業分です。(令和4年1月振込分から令和4年12月振込み分です)

税務署から、会員の配分金額を把握したいと依頼があれば、センターは関係書類を提出する義務があります。正しい申告をお願いします。

★ 職員交代のお知らせ
業務担当の坂口武は9月末付けで退職を致しました。

坂口の後任として、大西有希子が請負継続就業及び、派遣就業を担当しています。大西職員は、他センターで7年間のシルバー業務の経験があります。

★ 日報について
インボイス制度に対応するソフトに順次入れ替えを行っています。

現在ワードで作成している日報は今後業務ソフトから出力をした様式に変更となります。該当会員へは都度ご説明を致します。

★ 緊急連絡先について
入会当初に会員登録に記入をいただいた「緊急連絡先」に電話を入れても解約等で繋がらないことがあります。

心当たりのある方は再登録をお願いいたします。

★ 1月駅頭啓発活動中止について
コロナ感染拡大に伴い、活動は中止いたします。

編集後記

新春のお慶びを申し上げます。今年の干支は「うさぎ」



卯の方向は東。太陽が昇る方向。卯の刻は昼刻の最初の時刻。卯の月は「啓蟄」生物が冬眠から目覚めて地上に出るとき。

卯年はスタート・物事の始まり。きつと良い年になるでしょう。

◆ 昨年は、職員5名中3名が入れ替わり、平均年齢が10歳以上若返りました。

◆ 退職者の後任には、シルバー業務経験者を配置し、概ねスムーズに引継ぎが行えたのではないのでしょうか。

◆ 年末に受けた訃報は、悲しみと寂しさをもたらしました。理事会での穏やかな口調と笑顔が忘れられません。

◆ 岡田氏の長年の功績に感謝すると共に、センターを今以上に発展させていく事が、残された者の使命と役員一同受け止めています。

【センターだより編集担当】

広報担当理事 落合 忍
同 京田 慶子
事務局